学校番号	３０８

平成３１年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の美術２（日本文教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・感じ取る、感じ取ったことから考える、目的や機能から考える、考えたことを表現することについて学習します。
・一年次から得た技能・感性を一層深め、個性豊かな表現活動をしましょう。
・一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。違った見方を「鑑賞」で共有すると、また更に広がったり深まったりします。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて感じ取ったことや考えたことを軸にして、目的や機能に合わせた良さや美しさを考えて、個性的・機能的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な造形感覚や技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を創意工夫し、計画的に表現している。	美術文化などを理解し、美術作品などの表現の工夫について想像力を働かせて価値や美意識を感じ取りその良さを創造的に味わっている。
評価方法	学習中・制作中の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	制作中の様子 ワークシート アイデアスケッチ 作品	制作中の様子 ワークシート 作品	学習中・制作中の様子 ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	題名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		

1学期	オリエンテーション	[鑑賞] ・教科書、過去の生徒作品を鑑賞し、多様な表現形式、2年次の学習について学ぶ。	○				a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。	学習活動の様子
	オリジナルキャラクター-キメラ-をデザインしよう	[絵画・彫刻][デザイン]【鑑賞】 ・日本や海外で古来から伝わる神仏のキャラクター性と現在の漫画や企業キャラクターやキメラについて知る。 ・様々な生物や道具を書き出し、それらを組み合わせたもののキャラクター造形やその設定を考える。 画用紙にアクリル絵の具で表現する。 ・相互鑑賞	○ ○ ○	○	○	○ ○	a:生活や社会の中でイメージを豊かにするキャラクターデザインの働きや古来から伝わる文化との寒冷性に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:組み合わせることによって生じる意外な面白さと表現形式による特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:画材の特性を生かして、キャラクターの性質に合わせた表現方法の工夫をしている。 d:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさを感じ取り、作品についての理解を深めている。	学習活動の様子 アイデアスケッチ 制作の様子 作品 ワークシート
	キャラクターフィギュアを作ろう	[絵画・彫刻][デザイン][鑑賞] ・前回作ったキメラのデザインを元にして、立体フィギュアを制作する。 デザインした平面では見えなかった全方向からの形態や色彩を針金や粘土で立体化する。 フィギュアに合わせた背景を描いて組み合わせる ・鑑賞	○ ○	○	○	○ ○	a:デザインしたキャラクターの特徴を表現することと素材の特性に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:表現形式の特性を生かし、形体、質感、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:粘土やアクリル絵の具など素材・用具の特性を理解し、表現方法を工夫して表現している。 d:作者の意図や表現の工夫を感じ取り、その良さや美しさについて理解を深めようとしている。	アイデアスケッチ 制作中の様子 作品 鑑賞中の様子 ワークシート
2学期	展覧会へ行こう！	【鑑賞】 ・夏季休暇中に各自で展覧会に赴きレポートを書く。 ・必要に応じて作品や技法・年代について調べる。	○			○	a:様々な美術の表現に関心を持ち、作者の心情や制作意図について理解しようとしている。 d:伝統的な美術表現や現代美術の特質や様式、同世代の表現について理解を深めている。	ワークシート

	世界に一冊だけの絵本	【絵画・彫刻】[デザイン]【鑑賞】 ・ 絵本・絵巻物など連続して絵を見せる表現について学ぶ ・自分で考えた物語から絵本を制作する。 本の装丁・製本について学ぶ 前回作ったキメラを元にした物語を考える。 ページに合わせて構成を寝る。 本文をアクリル絵の具や色鉛筆などで描く。 製本をする。 ・相互鑑賞	○ ○ ○	○	○	○ ○	a:絵巻物における異時同図法や絵本ならではの表現方法に関心を持ち表現や鑑賞活動に主体的に取り組もうとしている。 b:読み手のことを考え目的に合わせて表現形式の特性を生かして、構図、構成、色彩、文字のレイアウトデザインなどを工夫した表現の構想を練っている。 c:絵の具、用具などの特性を生かし表現方法を工夫して、目的や計画を基にした表現の創意工夫をしている。 d:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、作品などについて理解を深めている	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品
3学期	型を使った石膏レリーフ	[絵画・彫刻][鑑賞] ・古代から現代まで多様な彫刻・レリーフについて学ぶ。 ・油粘土にヘラや身近な立体物で凹凸を施してスタンプパーツの為の型を制作する。 ・レリーフ全体の輪郭形態を考えて、油粘土で考えた輪郭に合わせた土台を作り、事前に作ったスタンプパーツやヘラ等で凹凸を加える。 ・石膏と水を混ぜ型に流して硬化したものに、彫刻刀ややすりを使って表面を整える仕上げる。 ・相互鑑賞	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	a:多様な彫刻表現について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:表現形式を生かして、形体や技法、その形がイメージさせるものについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 c:石膏の素材や技法の特性を生かして、創意工夫をした表現を行っている。 d:作者の心情や意図、表現の工夫などを感じ取り、その良さや美しさについて理解を深めている。	学習活動の様子 制作の様子 作品 鑑賞の様子 ワークシート

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。